

御 礼

平成29年7月29日、30日の両日にわたって開催されました「流祖大塚博紀先生 生誕125年祭記念 第53回和道流空手道連盟全国大会」は、連盟関係者各位の絶大なる御協力によって滞りなく、盛況のうちに終了することが出来ました。誠に有難うございました。

今大会では、初めての試みとして「形試合と組手試合の完全分離方式」を導入いたしました。お陰様で運営もスムーズに進み、大きな混乱もなくほぼ予定通りに進行できました。これもひとえに、御尽力戴いた招待審判の先生、協力審判の先生方など審判、役員、実行委員の皆様のお陰と、改めて衷心より御礼を申し上げます。

三代宗家が和道流を継承されて早2年が過ぎました。今般「伝承版 基本組手」を発刊されるなど、流祖から二代宗家へ、そして三代宗家へと受け継がれた和道流の技術にさらに磨きをかけられ、また、われわれ門弟が、より理解しやすいようにと、筋肉作用にまで理論づけをされたものになっています。

然は然さり乍ら、我が行く手も道遠し、お互いさらに精進し和道流の技術体得にまい進しようではありませんか。

私自身の今後の精進をお約束するとともに、各位のさらなるご協力をお願いし、第53回大会開催の御礼とさせていただきます。

第53回和道流空手道連盟全国大会会長
和道流空手道連盟理事長 坂巻 明